２０１６年5月２６日

各　位

丸善石油化学株式会社

水素化石油樹脂の共同事業化の検討について

丸善石油化学株式会社（代表取締役社長：藤井シュン）、コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：森川桂造、以下「CEH」）と荒川化学工業株式会社（代表取締役社長：谷奥勝三、以下「荒川化学」）の３社は、水素化石油樹脂の共同事業化検討に関して、事業化可能性調査（以下「FS」）を開始することといたしましたので、お知らせいたします。

本件は、当社中期経営計画の重点項目である「未利用留分の有効利用による総合的なコンビナート競争力強化」施策のひとつであり、当社のエチレンプラントより副生する C9 留分の付加価値向上を目的としております。共同事業で製造・販売を行う水素化石油樹脂の用途はホットメルト接着剤であり、紙おむつ等の衛生材料の世界的な需要拡大とともに、成長が見込まれる分野です。

荒川化学は、水素化石油樹脂の製造技術を持ち、1970 年より岡山県倉敷市の水島工場にて水素化石油樹脂の製造、販売を開始しており、現在、日本、欧州にて年間 3 万 5 千トンの生産能力を有しています。当社および CEH は水素化石油樹脂の生産に必要となる原料とタンクや設備等のインフラを提供し、この成長分野において、３社で水素化石油樹脂を製造・販売する合弁会社を設立し、シナジー効果を創出するべく検討を行ってまいります。

なお、将来の市場の伸長に応えるべく未利用留分の有効活用をさらに進め、水素化石油樹脂製造設備の増設についても共同で検討してまいります。

＜FS の前提となる水素化石油樹脂の製造装置新設計画の概要＞

１．	設備	粗 C9 油からの一貫生産による水素化石油樹脂製造設備
２．	建設予定地	コスモ石油千葉製油所及び当社千葉工場の敷地内
３．	生産能力	約 2 万トン/年
４．	事業形態	3 社による合弁会社設立
５．	新設計画	2017 年着工、2019 年完工、稼動

本件はコスモエネルギーグループにおけるシナジーの創出による競争力強化策の第１弾です。今後も、コスモエネルギーグループにおけるシナジーの創出を追及し、引き続きさまざまな検討を進めてまいります。

＜相手先の概要＞

＜コスモエネルギーホールディングス株式会社の概要＞

商号	コスモエネルギーホールディングス株式会社
本社所在地	東京都港区芝浦一丁目１番１号
代表者（役職・氏名）	代表取締役社長 社長執行役員 森川 桂造
発足年月日	２０１５年１０月１日
資本金	４００億円（平成２８年３月３１日現在）
事業内容	総合石油事業等を行う傘下グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務
売上高	２兆２,４４３億円（連結：平成２８年３月期）
従業員数	７,１１６名（連結：平成２８年３月３１日現在）
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

＜荒川化学工業株式会社の概要＞

商号	荒川化学工業株式会社
本社所在地	大阪府大阪市中央区平野町一丁目３番７号
代表者（役職・氏名）	代表取締役社長 谷奥 勝三
創業年月日	１８７６年１１月１９日
資本金	３２億９３百万円（平成２８年３月３１日現在）
事業内容	製紙用薬品、印刷インキ用樹脂、粘着・接着剤用樹脂ならびに機能性材料等の製造および販売
売上高	７９１億円（連結：平成２８年３月期）
従業員数	１,４２２名（連結：平成２８年３月３１日現在）
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

以 上

◇お問い合わせ先　　人事総務部広報グループ　03－3552－9361